

平成21年3月期 決算説明資料



【 目 次 】

I 平成21年3月期決算の特徴及び平成22年3月期業績・配当予想等

1. 平成21年3月期決算の特徴			
①主要損益の状況	単	1
(参考) 収益の仕組み		2
②主要勘定の状況	単	3
③預かり資産	単	4
④金融再生法開示債権の状況	単	4
⑤与信コストの状況	単	5
⑥自己資本比率及び繰延税金資産の状況	単	5
2. 平成22年3月期業績・配当予想等	単・連	6

II 平成21年3月期決算の概況

1. 損益状況	単・連	7
2. 業務純益	単	8
3. 利鞘			
①全店分	単	9
②国内業務部門分	単	9
4. 有価証券関係損益			
①国債等債券損益	単	9
②株式関係損益	単	9
5. 有価証券の評価損益			
①有価証券の評価基準	—	10
②評価損益	単・連	10
6. 自己資本比率 (国内基準)	単・連	11
7. ROE	単	11

III 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況	単	12
2. リスク管理債権の状況	単・連	13
3. 貸倒引当金等の状況	単・連	14
4. 金融再生法開示債権	単	14
5. 金融再生法開示債権に対する保全状況	単	14
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	15
②中小企業等貸出金残高・比率	単	15

I 平成21年3月期決算の特徴及び平成22年3月期業績・配当予想等

1. 平成21年3月期決算の特徴

①主要損益の状況【単体】・・・詳細P7

平成21年3月期は、欧米の金融不安に端を発した金融市場の大混乱により、市場の低迷が継続したため、353億円の有価証券減損処理を行いました。
また、更なる景気悪化に備えて予防的な引当処理を行ったため、与信コスト124億円を計上しました。
この結果、誠に遺憾ながら、経常損失341億円、当期純損失372億円を計上いたしました。

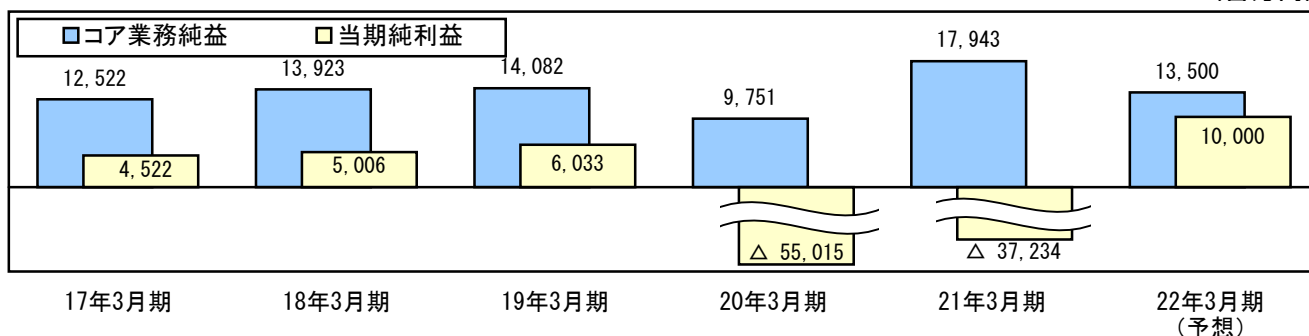
	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
1 業務粗利益	29,554	55,683	△ 26,129
2 資金利益	41,794	10,580	31,214
3 役務取引等利益	3,293	△ 1,387	4,680
4 その他業務利益	△ 15,533	46,490	△ 62,023
5 経費（除く臨時処理分）(△)	27,380	1,206	26,174
6 うち人件費	11,708	739	10,969
7 うち物件費	14,176	344	13,832
8 実質業務純益 ※注2.	2,173	54,476	△ 52,303
9 コア業務純益 ※注3.	17,943	8,192	9,751
10 国債等債券損益（5勘定戻）	△ 15,769	46,286	△ 62,055
11 うち国債等債券償却(△)	18,073	2,569	15,504
12 一般貸倒引当金繰入額(△)	4,613	9,826	△ 5,213
13 業務純益	△ 2,439	44,650	△ 47,089
14 臨時損益	△ 31,711	△ 14,481	△ 17,230
15 うち貸倒償却等(△)	8,333	△ 7,096	15,429
16 うち株式関係損益	△ 13,661	△ 12,195	△ 1,466
17 うち株式等償却(△)	17,276	10,224	7,052
18 経常利益	△ 34,150	30,169	△ 64,319
19 特別損益	△ 1,053	△ 1,592	539
20 うち償却債権取立益等	500	△ 205	705
21 税引前当期純利益	△ 35,203	28,577	△ 63,780
22 法人税、住民税及び事業税(△)	47	△ 21	68
23 法人税等調整額(△)	1,983	10,817	△ 8,834
24 当期純利益	△ 37,234	17,781	△ 55,015
25 与信コスト（12+15-20）	12,445	2,935	9,510
26 有価証券減損合計（11+17）	35,349	12,792	22,557

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益とは、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益です。

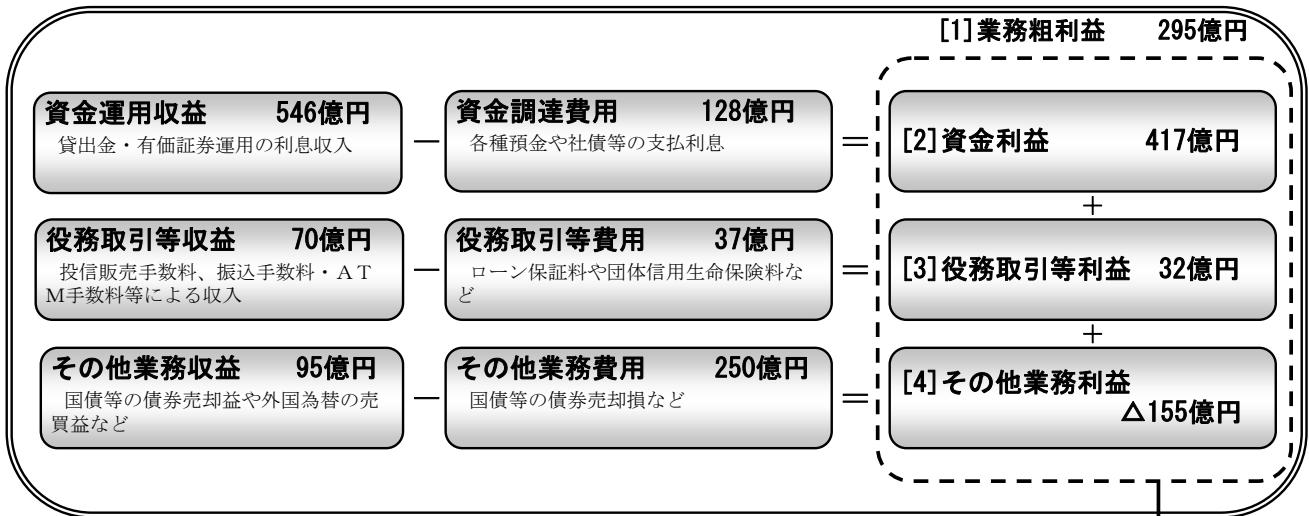
3. コア業務純益とは、国債等債券損益（5勘定戻）及び一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益です。

(百万円)



(ご参考) 収益の仕組み

【業務粗利益】



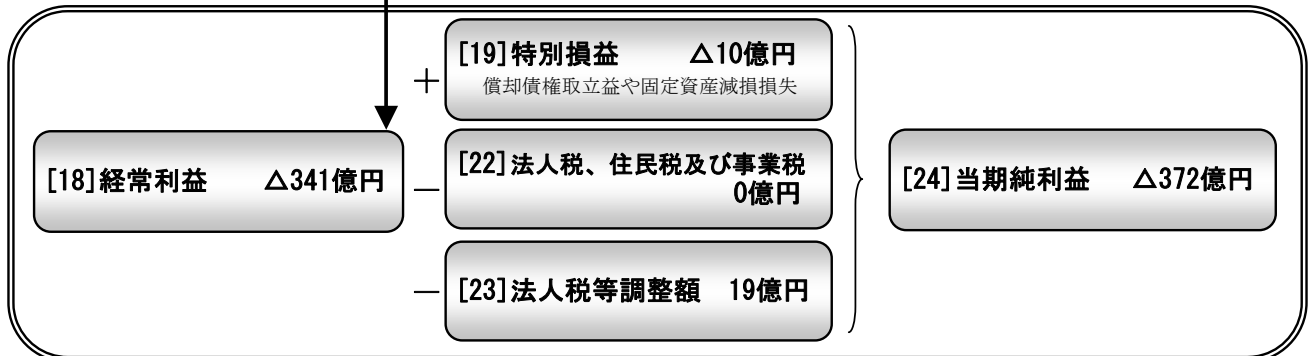
【コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【当期純利益】



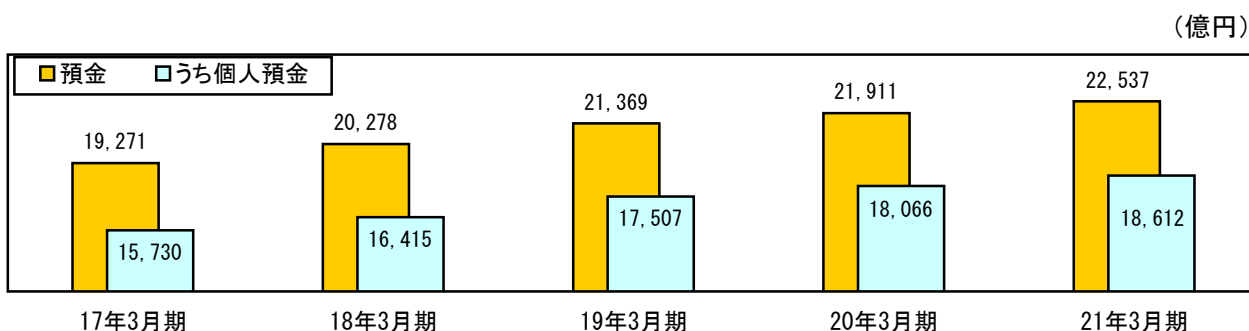
②主要勘定の状況【単体】

ア 預金

預金は個人預金を中心に、当期末残高は20年3月期比626億円増加し、2兆2,537億円となりました。

	21年3月期		20年3月期	20年9月期	
	20年3月期比	20年9月期比			
預金（未残）	2,253,735	62,607	11,858	2,191,128	2,241,877
うち個人預金	1,861,226	54,565	23,087	1,806,661	1,838,139
預金（平残）	2,238,385	55,995	14,947	2,182,390	2,223,438
うち個人預金	1,840,195	51,653	14,221	1,788,542	1,825,974

(百万円)

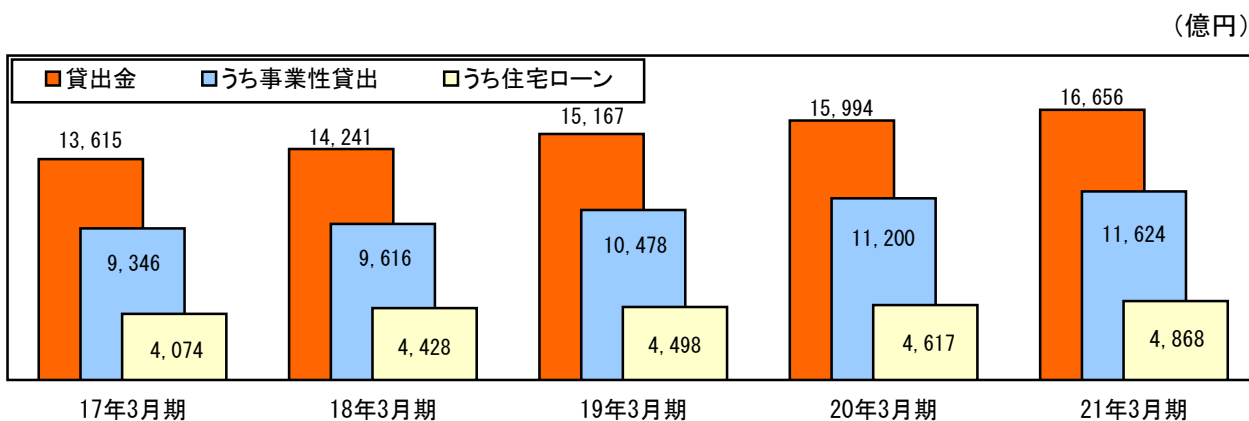


イ 貸出金

貸出金は事業性貸出を中心に増加し、当期末残高は20年3月期比661億円増加し、1兆6,656億円となりました。

	21年3月期		20年3月期	20年9月期	
	20年3月期比	20年9月期比			
貸出金（未残）	1,665,625	66,134	46,887	1,599,491	1,618,738
事業性貸出金	1,162,457	42,362	34,159	1,120,095	1,128,298
消費者ローン	503,168	23,772	12,728	479,396	490,440
住宅ローン	486,826	25,059	13,334	461,767	473,492
その他ローン	16,341	△ 1,288	△ 607	17,629	16,948
貸出金（平残）	1,632,762	105,857	16,686	1,526,905	1,616,076

(百万円)



ウ 有価証券

有価証券の当期末残高は、20年3月期比2,889億円増加して、6,465億円となりました。

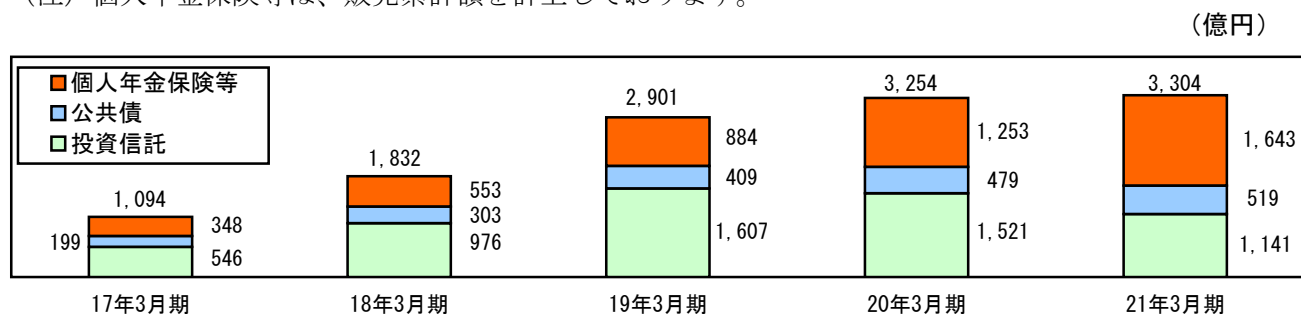
	21年3月期		20年3月期		20年9月期
		20年3月期比	20年9月期比		
有価証券（末残）	646,566	288,902	6,116	357,664	640,450
うち株式	45,584	△ 20,715	△ 10,756	66,299	56,340
有価証券（平残）	691,738	△ 281,283	△ 35,832	973,021	727,570

③預かり資産

株式相場下落を受け、投資信託の時価が下落したことにより、投資信託の残高は20年3月期比380億円減少しましたが、個人年金保険の販売が好調で、個人年金保険等の販売累計額は年間389億円増加し、預かり資産の残高は3,304億円となりました。

	21年3月期		20年3月期		20年9月期
		20年3月期比	20年9月期比		
預かり資産	330,447	4,991	△ 18,425	325,456	348,872
個人年金保険等	164,310	38,987	15,782	125,323	148,528
公共債	51,969	4,032	1,032	47,937	50,937
投資信託	114,168	△ 38,027	△ 35,237	152,195	149,405

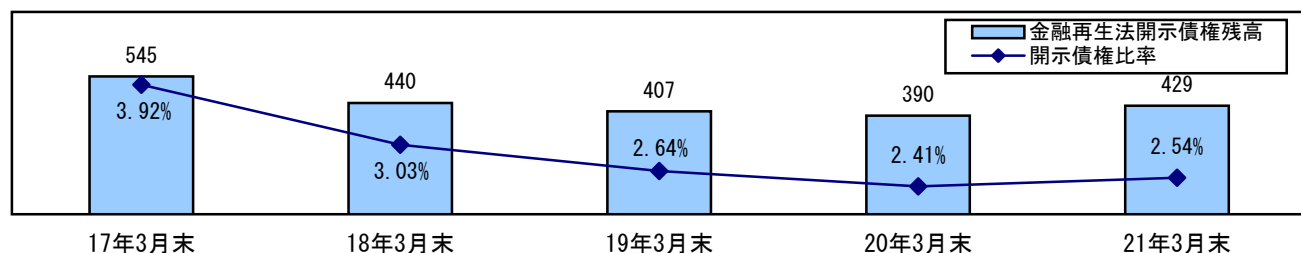
(注) 個人年金保険等は、販売累計額を計上しております。



④金融再生法開示債権の状況【単体】・・・詳細P14

平成21年3月期の金融再生法開示債権は、20年3月期比38億円増加し429億円となり、開示債権比率は2.54%となりました。

	21年3月末		20年3月末		20年9月末
		20年3月末比	20年9月末比		
金融再生法開示債権残高 (A)	42,921	3,824	1,747	39,097	41,174
正常債権	1,640,969	59,262	42,578	1,581,707	1,598,391
総与信合計 (B)	1,683,891	63,086	44,325	1,620,805	1,639,566
開示債権比率 (A) / (B)	2.54%	0.13%	0.03%	2.41%	2.51%
保全額 (C)	38,315	3,792	3,210	34,523	35,105
保全率 (C) / (A)	89.2%	0.9%	4.0%	88.3%	85.2%



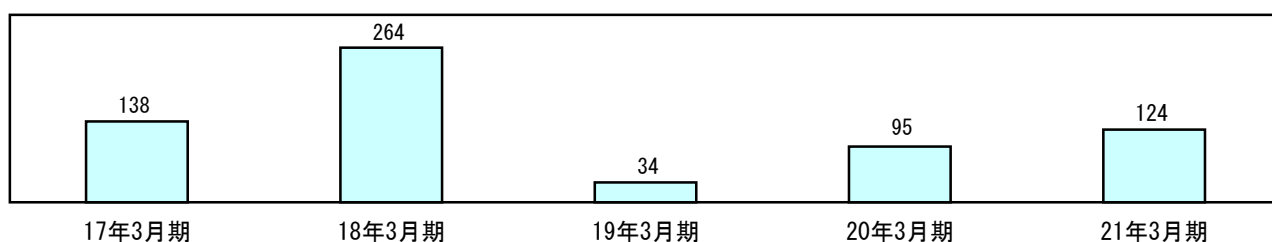
⑤与信コストの状況【単体】

与信コストは、更なる景気悪化に備えて予防的な不良債権の引当処理を行ったため、124億45百万円となりました。

	21年3月期		20年3月期	19年3月期
	20年3月期比	19年3月期比		
与信コスト	12,445	2,935	8,984	3,461
一般貸倒引当金繰入額	4,613	9,826	4,214	399
個別貸倒引当金繰入額	1,195	△ 4,762	273	922
貸出金償却	6,888	△ 2,822	3,940	2,948
偶発損失引当金繰入額	250	179	250	—
債権売却損益等	△ 0	310	13	△ 13
償却債権取立益 (△)	500	△ 205	△ 295	795

(百万円)

(億円)



⑥自己資本比率及び繰延税金資産の状況【単体】・・・詳細P11

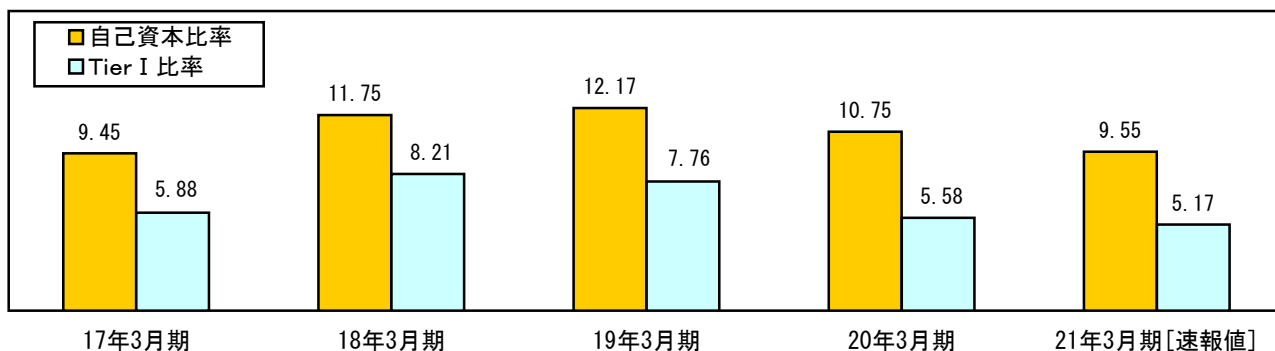
単体自己資本比率は、9.55%と国内基準行に求められる水準（4%）を十分に上回っております。

	21年3月期		20年3月期	20年9月期
	[速報値]	20年3月期比		
自己資本比率 (%)	9.55 %	△ 1.20 %	0.23 %	10.75 %
基本的項目 (Tier I)	61,513	△ 4,614	5,290	66,127
Tier I 比率 (%)	5.17 %	△ 0.41 %	0.46 %	5.58 %
補完的項目 (Tier II)	53,190	△ 9,279	△ 3,033	62,469
自己資本	113,598	△ 13,875	2,269	127,473
リスクアセット	1,189,362	4,439	△ 3,920	1,184,923

(百万円)

繰延税金資産	21,214	△ 1,983	△ 1,142	23,197	22,356
Tier I に占める割合	34.4 %	△ 0.6 %	△ 5.3 %	35.0 %	39.7 %

(%)



2. 平成22年3月期業績・配当予想等

【単体業績予想】

前期に有価証券減損処理により含み損をほぼ一掃したほか、予防的な不良債権の引当処理を行ったことから、資産の健全性と収益力はともに向上し、平成22年3月期の業績は経常利益・当期純利益ともに100億円を見込みます。

	(百万円)			(百万円)		
	22年3月期 (予想)	21年3月期比	21年3月期 (実績)	21年9月期 (予想)	20年9月期比	20年9月期 (実績)
1 経常収益	60,000	△ 16,682	76,682	29,000	△ 8,010	37,010
2 経常利益	10,000	44,150	△ 34,150	4,500	5,915	△ 1,415
3 当期純利益	10,000	47,234	△ 37,234	4,500	6,044	△ 1,544
4 業務純益	13,500	15,939	△ 2,439	6,000	4,129	1,871
5 コア業務純益	13,500	△ 4,443	17,943	6,000	△ 1,294	7,294

【連結業績予想】

	(百万円)			(百万円)		
	22年3月期 (予想)	21年3月期比	21年3月期 (実績)	21年9月期 (予想)	20年9月期比	20年9月期 (実績)
6 経常収益	66,000	△ 17,201	83,201	32,000	△ 8,325	40,325
7 経常利益	10,000	44,736	△ 34,736	4,500	5,872	△ 1,372
8 当期純利益	10,000	47,453	△ 37,453	4,500	6,247	△ 1,747

【配当予想】

平成21年度の普通株式の配当につきましては、期末配当50円の復配を予定しております。

		(円)		
		中間期	期末	年間
9 平成21年度 (予想)	第一種優先株式		196	196
	第二種優先株式		204.5	204.5
	普通株式	0	50	50
10 平成20年度 (予定)	第一種優先株式		0	0
	第二種優先株式			
	普通株式	0	0	0
11 平成19年度 (実績)	第一種優先株式		2.14	2.14
	第二種優先株式			
	普通株式	0	0	0

【自己資本比率予想】

	22年3月期 (予想)	21年3月期 (実績)
12 単体	10%程度	9.55%
13 連結	10%程度	9.39%

Ⅱ 平成21年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
1 業務粗利益	29,554	55,683	△ 26,129
2 資金利益	41,794	10,580	31,214
3 役務取引等利益	3,293	△ 1,387	4,680
4 その他業務利益	△ 15,533	46,490	△ 62,023
5 国内業務粗利益	25,271	37,098	△ 11,827
6 資金利益	41,179	6,780	34,399
7 役務取引等利益	3,310	△ 1,310	4,620
8 その他業務利益	△ 19,218	31,629	△ 50,847
9 国際業務粗利益	4,282	18,583	△ 14,301
10 資金利益	614	3,799	△ 3,185
11 役務取引等利益	△ 16	△ 75	59
12 その他業務利益	3,684	14,859	△ 11,175
13 経費（除く臨時処理分）(△)	27,380	1,206	26,174
14 人件費	11,708	739	10,969
15 物件費	14,176	344	13,832
16 税金	1,495	123	1,372
17 実質業務純益	2,173	54,476	△ 52,303
18 コア業務純益	17,943	8,192	9,751
19 国債等債券損益（5勘定戻）	△ 15,769	46,286	△ 62,055
20 うち国債等債券償却(△)	18,073	2,569	15,504
21 一般貸倒引当金繰入額(△)	4,613	9,826	△ 5,213
22 業務純益	△ 2,439	44,650	△ 47,089
23 臨時損益	△ 31,711	△ 14,481	△ 17,230
24 貸倒償却等(△)	8,333	△ 7,096	15,429
25 個別貸倒引当金繰入額	1,195	△ 4,762	5,957
26 貸出金償却	6,888	△ 2,822	9,710
27 偶発損失引当金繰入額	250	179	71
28 債権売却損益等	△ 0	310	△ 310
29 株式関係損益	△ 13,661	△ 12,195	△ 1,466
30 株式等売却益	4,422	△ 6,101	10,523
31 株式等売却損(△)	807	△ 4,130	4,937
32 株式等償却(△)	17,276	10,224	7,052
33 その他臨時損益	△ 9,716	△ 9,382	△ 334
34 経常利益	△ 34,150	30,169	△ 64,319
35 特別損益	△ 1,053	△ 1,592	539
36 償却債権取立益	500	△ 205	705
37 睡眠預金払戻損失引当金戻入益	70	38	32
38 固定資産処分損(△)	142	96	46
39 減損損失(△)	1	1	—
40 過年度睡眠預金払戻損失引当金繰入額(△)	—	△ 151	151
41 退職給付信託設定損(△)	1,481	1,481	—
42 税引前当期純利益	△ 35,203	28,577	△ 63,780
43 法人税、住民税及び事業税(△)	47	△ 21	68
44 法人税等調整額(△)	1,983	10,817	△ 8,834
45 当期純利益	△ 37,234	17,781	△ 55,015
46 与信コスト(21+24-36)	12,445	2,935	9,510
47 有価証券減損合計(20+32)	35,349	12,792	22,557

【連結】

〈連結損益計算書ベース〉

(百万円)

		21年3月期	20年3月期比	20年3月期
1	連結粗利益	31,012	55,634	△ 24,622
2	資金利益	41,701	10,517	31,184
3	役務取引等利益	4,845	△ 1,371	6,216
4	その他業務利益	△ 15,533	46,490	△ 62,023
5	営業経費 (△)	29,142	2,425	26,717
6	貸倒償却引当費用 (△)	14,247	3,064	11,183
	うち貸出金償却	7,598	△ 2,999	10,597
	うち個別貸倒引当金繰入額	1,135	△ 4,665	5,800
	うち一般貸倒引当金繰入額	5,156	10,152	△ 4,996
7	株式等関係損益	△ 13,697	△ 12,163	△ 1,534
8	その他	△ 8,662	△ 8,602	△ 60
9	経常利益	△ 34,736	29,382	△ 64,118
10	特別損益	△ 1,064	△ 1,603	539
11	うち償却債権取立益	502	△ 203	705
12	税金等調整前当期純利益	△ 35,801	27,777	△ 63,578
13	法人税、住民税及び事業税 (△)	98	△ 48	146
14	還付法人税等	48	48	—
15	法人税等調整額 (△)	1,744	10,539	△ 8,795
16	少数株主利益 (△)	△ 141	△ 179	38
17	当期純利益	△ 37,453	17,515	△ 54,968

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

18	連結業務純益	△ 2,520	43,507	△ 46,027
----	--------	---------	--------	----------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費(臨時処理分を除く) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	4	0	4
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		21年3月期	20年3月期比	20年3月期
(1)	実質業務純益	2,173	54,476	△ 52,303
	職員一人当たり (千円)	1,699	46,061	△ 44,362
(2)	コア業務純益	17,943	8,192	9,751
	職員一人当たり (千円)	14,029	5,758	8,271
(3)	業務純益	△ 2,439	44,650	△ 47,089
	職員一人当たり (千円)	△ 1,906	38,034	△ 39,940

3. 利鞘【単体】

①全店分

		21年3月期		20年3月期
			20年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.28	0.18	2.10
(イ) 貸出金利回	(B)	1.92	△ 0.10	2.02
(ロ) 有価証券利回		3.30	0.94	2.36
(2) 資金調達原価	(C)	1.66	△ 0.27	1.93
(イ) 預金等原価	(D)	1.58	0.04	1.54
①預金等利回		0.36	0.02	0.34
②経費率		1.22	0.03	1.19
(ロ) 外部負債利回		2.68	△ 0.75	3.43
(3) 総資金利鞘	(A) - (C)	0.62	0.45	0.17
(4) 預貸金利鞘	(B) - (D)	0.34	△ 0.14	0.48

②国内業務部門分

		21年3月期		20年3月期
			20年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.22	0.31	1.91
(イ) 貸出金利回	(B)	1.92	△ 0.10	2.02
(ロ) 有価証券利回		3.33	1.46	1.87
(2) 資金調達原価	(C)	1.59	0.04	1.55
(イ) 預金等原価	(D)	1.57	0.04	1.53
①預金等利回		0.36	0.02	0.34
②経費率		1.21	0.03	1.18
(ロ) 外部負債利回		2.46	△ 0.17	2.63
(3) 総資金利鞘	(A) - (C)	0.63	0.27	0.36
(4) 預貸金利鞘	(B) - (D)	0.35	△ 0.14	0.49

4. 有価証券関係損益【単体】

①国債等債券損益

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△ 15,769	46,286	△ 62,055
売却益	9,296	2,343	6,953
償還益	—	—	—
売却損（△）	6,258	△ 21,539	27,797
償還損（△）	734	△ 24,972	25,706
償却（△）	18,073	2,569	15,504

②株式関係損益

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
株式関係損益（3勘定戻）	△ 13,661	△ 12,195	△ 1,466
株式等売却益	4,422	△ 6,101	10,523
株式等売却損（△）	807	△ 4,130	4,937
株式等償却（△）	17,276	10,224	7,052

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の債券	該当ありません
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

（参考）金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の金銭の信託	該当ありません
その他の金銭の信託	該当ありません

②評価損益

【単体】

（百万円）

	平成21年3月末			平成20年3月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
その他有価証券	△ 5,637	6,904	12,541	△ 7,570	5,453	13,024
株式	△ 5,544	474	6,018	△ 3,745	2,978	6,723
債券	5,203	5,338	134	2,259	2,372	113
その他	△ 5,296	1,091	6,388	△ 6,084	102	6,186
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—

（注）1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成21年3月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、△5,637百万円であります。

【連結】

（百万円）

	平成21年3月末			平成20年3月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
その他有価証券	△ 5,634	6,914	12,548	△ 7,552	5,474	13,027
株式	△ 5,540	484	6,025	△ 3,727	2,999	6,726
債券	5,203	5,338	134	2,259	2,372	113
その他	△ 5,297	1,091	6,389	△ 6,084	102	6,187
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—

（注）1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成21年3月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、△5,636百万円であります。

6. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

	21年3月期 [速報値]			20年3月期		20年9月期	
		20年3月期比	20年9月期比				
(1) 自己資本比率	9.55%	△ 1.20%	0.23%	10.75%		9.32%	
Tier I比率	5.17%	△ 0.41%	0.46%	5.58%		4.71%	
(2) Tier I	61,513	△ 4,614	5,290	66,127		56,223	
(3) Tier II	53,190	△ 9,279	△ 3,033	62,469		56,223	
一般貸倒引当金	7,433	28	651	7,405		6,782	
負債性資本調達手段等	54,568	△ 8,068	△ 8,068	62,636		62,636	
補完的項目不算入額 (△)	8,811	1,238	△ 4,384	7,573		13,195	
(4) 控除項目	1,106	△ 17	△ 10	1,123		1,116	
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	113,598	△ 13,875	2,269	127,473		111,329	
(6) リスク・アセット等	1,189,362	4,439	△ 3,920	1,184,923		1,193,282	
総所要自己資本額	47,574	178	△ 157	47,396		47,731	

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

【連結】

	21年3月期 [速報値]			20年3月期		20年9月期	
		20年3月期比	20年9月期比				
(1) 自己資本比率	9.39%	△ 1.23%	0.18%	10.62%		9.21%	
Tier I比率	5.21%	△ 0.42%	0.45%	5.63%		4.76%	
(2) Tier I	62,567	△ 4,979	5,143	67,546		57,424	
(3) Tier II	53,787	△ 9,475	△ 3,637	63,262		57,424	
一般貸倒引当金	7,503	14	△ 28	7,489		7,531	
負債性資本調達手段等	54,568	△ 8,068	△ 8,068	62,636		62,636	
補完的項目不算入額 (△)	8,284	1,421	△ 4,460	6,863		12,744	
(4) 控除項目	3,564	44	△ 248	3,520		3,812	
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	112,791	△ 14,497	1,756	127,288		111,035	
(6) リスク・アセット等	1,200,501	2,248	△ 4,525	1,198,253		1,205,026	
総所要自己資本額	48,020	90	△ 181	47,930		48,201	

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

7. ROE【単体】

	21年3月期		20年3月期	
		20年3月期比		
実質業務純益ベース	3.5	62.8	△ 59.3	
業務純益ベース	△ 3.9	49.5	△ 53.4	
当期純利益ベース	△ 60.3	2.1	△ 62.4	

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

(21年3月末)

(億円)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象： 要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証 等による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 33	13	19	— (0)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 141	140	0	100.0%	破綻先債権	33
実質破綻先 107	18	89	— (0)	— (—)	危険債権 242	171	41	87.4%	延滞債権	349
破綻懸念先 242	62	149	30 (41)		要管理債権 45	10	18	65.6%	3か月以上 延滞債権 貸出条件 緩和債権	7 38
要 注 意 先 要管理先 51	3	48			小計 429	322	60	89.2%	合計	428
要管理先 以外の 要注意先 1,243	384	858			正常債権 16,409	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権（小計） の割合 2.54%		総貸出に占める リスク管理債権 の割合 2.57%		
正常先 15,160	15,160				合計 16,838					
合計 16,838	15,642	1,165	30	—						

(注1) 貸出金等与信関連債権：貸借対照表の社債（当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。）、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返の各勘定に計上されるもの並びに貸借対照表に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は貸貸借契約によるものに限る。）

(注2) 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。
破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類額は、全額引当済みです。

2. リスク管理債権の状況

部分直接償却 12年9月末より実施しております。
未収利息不計上基準 自己査定基準

【単体】

(百万円)

		21年3月末		20年3月末	20年9月末
			20年3月末比	20年9月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	3,349	1,860	1,422	1,489
	延滞債権額	34,963	4,529	33	30,434
	3カ月以上延滞債権額	703	△ 559	228	1,262
	貸出条件緩和債権額	3,807	△ 2,033	38	5,840
	合計	42,823	3,797	1,720	39,026

(注) 部分直接償却による減少額

20年3月末：破綻先債権額 4,843百万円 延滞債権額 14,781百万円
20年9月末：破綻先債権額 7,168百万円 延滞債権額 15,052百万円
21年3月末：破綻先債権額 8,544百万円 延滞債権額 21,176百万円

貸出金残高 (未残)	1,665,625	66,134	46,887	1,599,491	1,618,738
------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	0.11	0.09	0.09
	延滞債権額	2.09	0.19	△ 0.06	1.90
	3カ月以上延滞債権額	0.04	△ 0.03	0.02	0.07
	貸出条件緩和債権額	0.22	△ 0.14	△ 0.01	0.36
	合計	2.57	0.14	0.04	2.43

【連結】

(百万円)

		21年3月末		20年3月末	20年9月末
			20年3月末比	20年9月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	3,683	1,825	1,507	1,858
	延滞債権額	35,841	4,425	68	31,416
	3カ月以上延滞債権額	723	△ 551	240	1,274
	貸出条件緩和債権額	3,832	△ 2,027	41	5,859
	合計	44,079	3,669	1,855	40,410

(注) 部分直接償却による減少額

20年3月末：破綻先債権額 5,437百万円 延滞債権額 16,732百万円
20年9月末：破綻先債権額 7,947百万円 延滞債権額 16,912百万円
21年3月末：破綻先債権額 9,153百万円 延滞債権額 22,796百万円

貸出金残高 (未残)	1,657,259	65,154	46,344	1,592,105	1,610,915
------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.22	0.11	0.09	0.11
	延滞債権額	2.16	0.19	△ 0.06	1.97
	3カ月以上延滞債権額	0.04	△ 0.04	0.02	0.08
	貸出条件緩和債権額	0.23	△ 0.13	0.00	0.36
	合計	2.65	0.12	0.03	2.53

3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

	21年3月末		20年3月末	20年9月末
	20年3月末比	20年9月末比		
貸倒引当金	16,375	1,779	2,541	13,834
一般貸倒引当金	12,053	4,613	5,271	6,782
個別貸倒引当金	4,322	△ 2,833	△ 2,730	7,052

(百万円)

【連結】

	21年3月末		20年3月末	20年9月末
	20年3月末比	20年9月末比		
貸倒引当金	18,397	2,454	2,713	15,684
一般貸倒引当金	13,929	5,211	5,338	8,591
個別貸倒引当金	4,467	△ 2,758	△ 2,625	7,092

(百万円)

4. 金融再生法開示債権【単体】

	21年3月末		20年3月末	20年9月末
	20年3月末比	20年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,114	4,902	3,977	10,137
危険債権	24,296	1,514	△ 2,496	26,792
要管理債権	4,510	△ 2,592	265	4,245
小計 (A)	42,921	3,824	1,747	41,174
正常債権	1,640,969	59,262	42,578	1,598,391
総与信合計 (B)	1,683,891	63,086	44,325	1,639,566
開示債権比率 (A) ÷ (B)	2.54	0.13	0.03	2.51

(百万円)

(%)

(注) 部分直接償却による減少額

20年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 20,502百万円

20年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 22,970百万円

21年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 30,516百万円

5. 金融再生法開示債権に対する保全状況【単体】

	21年3月末		20年3月末	20年9月末
	20年3月末比	20年9月末比		
保全額 (C)	38,315	3,792	3,210	35,105
貸倒引当金	6,040	△ 4,402	△ 2,948	8,988
担保保証等	32,275	8,195	6,158	26,117
保全率 (C) ÷ (A)	89.2	0.9	4.0	85.2

(百万円)

(%)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 (A)	14,114	24,296	4,510	42,921
回収可能見込額 (D)	14,053	17,137	1,084	32,275
回収懸念残高 (A - D = E)	61	7,158	3,426	10,646
貸倒引当金 (F)	61	4,103	1,875	6,040
引当率 (F ÷ E)	100.0 %	57.3 %	54.7 %	56.7 %
保全率 (D + F) ÷ A	100.0 %	87.4 %	65.6 %	89.2 %

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年3月末	20年9月末	
	20年3月末比	20年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,665,625	66,134	46,887	1,599,491	1,618,738
製造業	174,426	15,475	5,555	158,951	168,871
農業	1,639	△ 162	△ 72	1,801	1,711
林業	300	100	100	200	200
鉱業	182	44	△ 1	138	183
建設業	57,474	△ 3,146	△ 815	60,620	58,289
電気・ガス・熱供給・水道業	4,752	2,033	△ 202	2,719	4,954
情報通信業	7,486	3,374	2,630	4,112	4,856
運輸業	49,283	5,455	2,991	43,828	46,292
卸売・小売業	117,446	△ 7,888	△ 7,198	125,334	124,644
金融・保険業	98,798	18,686	26,985	80,112	71,813
不動産業	315,090	19,747	12,338	295,343	302,752
各種サービス業	129,606	547	△ 3,518	129,059	133,124
地方公共団体	55,790	11,035	10,854	44,755	44,936
その他	653,342	832	△ 2,761	652,510	656,103

②中小企業等貸出金残高・比率【単体】

(百万円)

	21年3月末		20年3月末	20年9月末	
	20年3月末比	20年9月末比			
中小企業等貸出金残高	1,270,391	37,466	15,664	1,232,925	1,254,727
中小企業等貸出金比率	76.27%	△ 0.81%	△ 1.24%	77.08%	77.51%